

ハーブティーの効能の検証 2

Verification of the Effect of Herb Tea 2

廣 部 千恵子

The previous paper concerns verification of the effect of a single herb. In this paper, the effect of 1/4g of each herb, which showed S-Value in the previous test, with 1g of base tea (peppermint, spearmint, hibiscus, dandelion, rose and chamomile) have been checked according to Bi-Digital-O-Ring Test. Desirable combinations for some symptoms have also been shown.

前回ハーブティーの効能の検証をシングルティーについて行った。シングルティーの量についてもいろいろ考えることができたが、取りあえず1gのハーブを用い、200mlの98℃の湯で3分間抽出した。また木の実や木部などの堅いものについては5分の抽出時間をもちいた。この抽出されたハーブの検証はO-リングテストで行った。O-リングテストについては前回説明しているのでそれを参考にされたい。

今回は、この時行った検証に基づいて「ハーブティーの効能の検証 2」でブレンドティーについての検証を行った。方法は前回同様O-リングテスト法によって行った。ブレンドするに当たっては、ハーブティーをブレンドする時に用いられる味のベースになるペパーミント、スペアミント、ハイビスカス、ダンディライオン、ローズ、カモミール1gに対して1/4量のハーブを組み合わせることから行った。前回行ったすべてのハーブに対してすべてこの検証を行いたかったが、2つの組み合わせだけでも膨大な量があるので、前回最も評価の高かったハーブ（Sランクのもの）との組み合わせのみを検証した。実際にはペパーミント、スペアミント、ハイビスカス、ダンディライオン、ローズ、カモミールとの相性を考える時には当然他のハーブの中にも良い結果を与えるものがあることが考えられるが、それは次の時に譲ることにした。なお、結果の表示において各ベースハーブに書かれている数字はそのハーブ単独で示す値である。従ってその数値以下の数字が書かれているハーブは、1/4gを加えることによってかえって効力が下がるものであり、使用しない方がよいハーブである。一方1/4gを加えただけで12まで数値が上がるものは、これらのベースと相性がよいものと考えられる。

なお、表中における数字は、前回のカウントとはやや異なっている。被検者が被検者の病巣部分を指してO-リングが開いた指から数えている。それぞれのハーブの組み合わせが、その指をどれだけ強くするかを示している。勿論数値の大きいもの程効果があること

になる。

サイトメガロウィールスに対する作用

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スベアミント8	ハイビスカス8	ダンディライオン7	ローズピンク9	カモミール8
アーティーチョーク	10	8	7	9	7	8
アイブライト	10	9	9	7	7	8
アカジソ	12	12	11	10	8	10
アニシード	12	11	12	11	12	11
オートムギトツプ	12	12	12	10	12	9
キャラウェイ	10	11	12	11	9	8
クリーバース	12	12	11	12	11	12
クローブ	12	11	11	11	11	11
ゴツコーラ	11	11	11	11	11	11
コリアンダー実	11	11	12	10	11	11
コリアンダー葉	11	11	12	11	12	11
サフラン	12	12	9	11	11	12
シナモン	12	12	12	11	12	12
シベリアンジンセンゲ	10	11	11	10	11	12
ジャスミン	8	10	12	11	12	12
スカルキャップ	11	11	9	11	8	8
スクピーラ	12	12	12	12	11	11
スターアニス	12	12	12	10	11	12
スベアミント	8	9	11	7	10	11
セージ	12	11	10	11	10	8
セロリシード	11	11	11	10	10	8
ダッタンソバ	12	12	10	9	12	11
チェストツリー	12	12	12	12	12	10
チェストツリー葉	12	12	12	12	12	12
チリ	8	8	12	8	12	12
ドクダミ	9	12	10	8	11	11
ネトル	12	12	11	7	12	8
バードックシード	9	11	12	9	12	8
フェヌグリーク	9	12	12	8	12	12
ペパーミント	8	9	12	10	11	10
ホーステール	11	12	11	10	10	9
ホーソンベリー	8	9	12	7	10	9
ボレジ	9	9	8	8	8	8
マジョラム	9	9	11	7	8	8
マルベリー	10	11	9	8	8	11
ミルクシスル	12	10	12	9	12	12
メドゥスイート	9	10	12	8	8	8
ヤーコン葉	11	12	12	12	12	12
ヤロウ	9	11	11	9	11	11
レモンバーム	8	10	12	8	9	9
レモンマートル	12	12	9	9	9	8
ワイルドチェリー	8	9	11	8	9	8

前回の論文にも述べてあるが、サイトメガロウィルスについてはあまり問題にされていなかったが、糖尿病の初期や頭部の異常の時などにO-リングテストではサイトメガロウィルスが観察されることが多いので、指標として役に立つと思われる。また、現在のところサイトメガロウィルスに対する有効な薬剤がないので、その意味でも重要であろう。

ヘルペスウィルスに対する2つのブレンド

ヘルペスウィルスに対する薬はかなり確立されているが、常時服用するべきものではない。人間はヘルペスウィルスを持っていて疲れなどが顕著になったり、体が弱り、免疫力が落ちた時に症状として現れる。また、O-リングテスト医学会では、痛みのあるところにヘルペスウィルスが関与していることが観察されている。そこでヘルペスウィルスに対するブレンドも検証した。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スペアミント8	ハイビスカス9	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール9
アカジソ	11	12	9	11	12	9
アルファルファ	8	10	9	8	7	7
アンジェリカ	9	9	9	7	6	9
イベ煎じ	12	9	7	9	10	9
オートムギトツ	8	12	12	12	8	11
オリーブ	11	11	10	10	8	9
キャラウエー	8	11	11	8	10	8
クリーバース	12	12	12	12	12	12
ゴツコーラ	12	12	12	12	12	10
シナモン	12	12	12	12	11	12
ジュニパーベリー	12	9	9	11	8	11
スカルクアップ	10	11	9	11	8	11
スターアニス	12	12	9	12	8	12
スペアミント	8	10	10	8	10	10
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	12	12	12	12	12	12
ダッタンソバ煎じ	8	12	12	10	12	11
チェストツリー粒	12	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	12	12	12
チリ	12	12	12	12	11	12
ドクダミ	12	11	12	12	12	12
ネトル	12	12	10	11	8	12
バードックシード	12	12	12	11	9	9
パパイヤ	11	12	12	11	9	11
フェヌグreek	12	12	12	12	12	12
ベニーローヤル	11	10	9	8	8	8
ホーソンベリー	11	9	8	11	7	11
ホップ	11	10	8	11	7	12
ボレジ	10	12	12	12	12	12
マジョラム	12	12	12	12	12	12

ミルクシッスル	12	12	12	12	12	12
ヤーコン葉	12	12	12	12	12	12
レモングラス	12	12	12	12	12	12
レモンバーム	12	12	12	12	12	12
レモンマートル	12	12	12	12	12	12
ワイルドチェリー	12	12	12	12	12	12
ワイルドヤム	12	12	12	12	12	12

水銀を除去するハーブのブレンド

水銀などの重金属が体内に入り込んでくる経路はいろいろ考えられる。食品に微量に含まれている水銀、飲料水を通して体内に摂取される水銀、歯科材料と歯科治療過程において体内に入ってくる水銀などである。最近はあまり使用しないが、歯科で充填剤として使われていたアマルガムも半分は水銀である。水銀が体内に蓄積されると様々な影響が現れてくる。脳、神経系に蓄積されてくるとその系の異常が現れるし、電磁波過敏症などにもなる。また、その人の弱い臓器に蓄積されると癌などの引き金になる。水銀その他の金属はできるだけ体外に除去する必要がある。水銀を除去する能力のあるブレンドを次の表から使用して欲しい。かなりのハーブにはその力があるように思われる。

ベースになるハーブ	ペパーミント ⁹	スベアミント ⁹	ハイビスカス ⁷	ダンディライオン ⁸	ローズピンク ⁸	カモミール ⁸
アーティーチョーク	11	9	8	9	8	6
アカジソ	8	8	9	11	8	8
アニシード	8	9	12	12	11	10
アルファルファ	8	7	10	12	9	8
アンジェリカ	10	8	9	8	8	8
イエロードック	9	8	9	8	8	7
イベ煎じ	9	10	8	9	8	10
オリーブ	12	11	8	10	8	8
キャラウェイ	11	11	11	11	8	8
クリーバース	11	11	9	8	12	12
ゴツコーラ	12	12	12	12	11	11
コリアンダー葉	11	10	12	12	11	12
シナモン	12	12	12	12	12	12
ジャスミン	12	12	12	12	12	12
シャペウデコウロ	11	11	9	12	9	8
ジュニパーベリー	12	12	11	12	12	12
スカルキャップ	12	11	11	12	10	9
スターアニス	12	12	12	12	11	11
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	12	12	11	11	11	11
タイム	11	11	11	12	11	12
ダッタンソバ煎じ	12	12	12	11	12	9
タラゴン	11	11	10	9	9	9

チェストツリー粉	12	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	11	12	12
チャイブ	11	11	12	12	12	11
チリ	11	11	11	12	10	9
ドクダミ	11	12	10	12	9	8
ネトル	11	11	10	12	10	7
バードックシード	12	12	8	8	8	8
バジル	12	12	11	12	9	8
パパイア	12	12	9	10	8	8
ビルベリー	12	11	9	11	9	7
フェヌグリーク	12	11	10	12	8	8
ペニーローヤル	12	11	11	12	9	9
ホーステール	11	10	9	10	8	6
ホーソンベリー	11	11	8	9	9	7
ボレジ	12	10	8	11	8	8
マザーワート	11	10	7	11	9	7
マジョラム	10	9	12	12	12	12
マテ	0	10	12	12	10	10
マヌカ	11	11	12	12	10	7
マロウ冷	11	10	7	9	5	8
ミルクシッスル	12	10	8	11	7	7
ミルクシッスル粒	11	12	12	12	10	6
メドゥスイート	12	11	8	10	8	7
ヤーコン葉	11	12	9	10	9	7
レモンバーベナ	11	11	7	10	12	11
レモンバーム	12	12	12	12	11	11
レモンマートル	11	12	12	12	12	12
ローズヒップ	12	12	12	12	12	12
ワイルドストロベリー	12	12	12	12	12	12
ワイルドチェリー	12	11	9	8	8	8
ワイルドヤム	12	11	10	12	8	8

結核菌に抵抗するハーブのブレンド

前号でも述べたように、結核菌は現代人が殆ど感染している菌である。これがO-リングテストで観察されたからと言って、その人が結核であるということではない。ところが、O-リングテスト医学会では、痛みのひどいところに度々この結核菌の存在が確認されている。そこで、結核菌に対して効力のあるハーブのブレンドが必要となる。次の表から効果の高いものを使用して欲しい。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スベアミント8	ハイビスカス8	ダンディライオン10	ローズピンク8	カモミール8
アーティーチョーク	8	10	9	8	6	7
アカジソ	12	9	9	8	8	8
アグリモニー	11	11	9	8	8	9
アニシード	12	12	12	12	9	10

オートムギトップ	12	12	12	12	12	12
クリーバース	12	12	12	12	12	12
コリアンダー葉	11	12	12	12	11	8
サフラン	12	9	11	12	12	12
シナモン	12	12	12	12	12	12
ジャスミン	12	12	12	12	12	12
ジュニパーベリー	12	12	12	11	10	9
スクピーラ	12	11	11	10	10	9
スベアミント	9	11	10	8	11	10
セージ	11	12	12	12	11	9
セロリ	12	11	11	12	11	8
ソーバルメット	12	12	12	12	11	9
ダッタンソバ煎じ	12	12	11	11	10	8
ダンディライオン	12	12	11	9	8	7
チェストツリー粒	9	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	12	12	12
チコリ	12	12	12	12	12	12
チリ1/4	12	12	12	12	12	12
ドクダミ	12	12	12	12	11	10
ネトル	11	12	12	11	12	11
バードックシード	12	11	12	12	12	12
ハイビスカス	12	12	11	12	11	11
バジル	12	11	11	11	11	10
フェヌグリーク	12	11	10	11	10	9
ペパーミント	10	8	8	7	7	8
ホーソンベリー	10	8	8	10	8	7
マジョラム	11	12	12	12	12	12
マヌカ	12	12	12	12	12	8
マルベリー	9	10	9	9	11	11
メドゥスイート	12	12	12	12	10	9
ヤーコン	12	11	9	10	10	11
レモンマートル葉	11	10	10	11	8	9
ワイルドチェリー	12	10	12	11	11	12

血流を改善する可能性のあるハーブのブレンド

ハーブには血流を改善する能力のあるものが数多くある。その中で特に良いと思われるものを表示する。この検証もO-リングテストで行い、トロンボキサンB2を指標として用いた。トロンボキサンB2は血流障害のあるところに蓄積する。トロンボキサンB2を用いてオープンしてしまうO-リングを最大に強くするハーブの組み合わせを選択した。

ベースになるハーブ	ペパーミント7	スベアミント8	ハイビスカス9	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール8
アカジソ	12	11	10	11	12	8
アグリモニー	10	11	11	12	9	11
アニシード	10	11	10	10	9	9
イベ煎じ	9	12	10	11	8	10

エルダー	12	11	9	8	9	11
オートムギトツブ	12	12	11	12	10	11
オリーブ	12	11	12	11	12	12
キャラウェイ	12	11	11	11	10	10
グァバ	11	11	10	11	11	11
クリーパース	12	12	12	11	12	12
クローブ	12	11	12	12	12	8
ゴツコーラ	12	12	11	12	12	11
コリアンダー	12	12	11	12	12	12
コリアンダー葉	12	11	11	11	12	12
シェパーズパース	12	11	11	11	11	11
シナモン	12	12	11	12	12	10
ジュニパーベリー	10	9	11	11	9	10
スクビーラ	12	12	11	12	12	9
スターアニス	12	11	7	11	12	8
スペアミント	11	10	11	12	9	12
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	12	9	9	9	8	7
タイム	12	12	11	12	12	8
ダッタンソバ	11	9	8	9	9	9
タラゴン	11	9	9	10	10	9
ダンディライオン	7	12	12	12	10	8
チェストツリー	11	12	12	12	11	12
チェストツリー葉	11	12	11	12	11	10
チリ	11	11	10	11	11	10
ネトル	12	11	12	12	12	12
バードックシード	12	11	9	11	12	8
ハイビスカス	8	12	9	10	9	12
フェスグリーク	12	10	12	12	12	12
ブラックウォルナット	12	11	12	12	11	9
ホーステール	9	12	8	10	8	10
マザーワート	12	9	7	10	12	8
マテ	11	9	7	8	12	7
マヌカ	12	12	9	12	12	10
マルベリー	12	10	8	8	10	8
ミルクシッスル	12	12	12	12	12	11
ミルクシッスル粒	11	12	12	12	12	12
ヤーコン葉	11	12	12	12	12	11
ヤロウ	10	9	7	8	11	8
レモンバーベナ	10	12	12	12	12	11
レモンバーム	12	11	12	12	12	12
レモンマートル	11	12	12	12	12	12
ローズマリー	12	12	12	12	12	12
ワイルドストロベリー	12	12	11	12	12	11
ワイルドチェリー	12	10	11	10	12	9

血流を多くすれば、冷えの改善、腎機能改善、肝機能改善などにもつながる。その他の

疾患に対しても有益である。アトピーなどにも血流改善は大切であろうし、婦人科系統の病にも血流改善は大切である。

腎臓に働くと思われるブレンドハーブ

このブレンドは、現在腎炎、ネフローゼ、などの症状がある方へのブレンドではなく、あまり腎機能が健全ではないが普通の生活のできる方をサポートするブレンドと考えて欲しい。O-リングテストで腎機能があまりよくない方の協力のもとに腎臓を指差した時に開いてしまったO-リングを強くするようなブレンドを探した。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スベアミント8	ハイビスカス8	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール6
アカジソ	11	11	8	9	9	8
アグリモニー	11	11	10	9	11	8
アニシード	12	12	11	8	10	8
アンジェリカ	9	9	12	11	9	8
イエロードック	10	10	9	8	8	7
イペ煎じ	12	12	12	12	9	9
エルダー	11	10	9	8	8	9
オートムギ	9	9	12	9	8	8
オートムギトツプ	12	12	11	11	10	11
カヌカ	9	11	10	9	8	11
カワカワ	12	11	10	12	12	8
クリーバース	12	12	12	12	11	12
ゴツコーラ	12	12	12	12	12	12
コリアンダー	11	9	8	9	11	10
シェパーズバース	9	8	10	6	7	7
シナモン	12	10	7	12	12	12
ジュニパーベリー	12	10	9	7	7	9
スターアニス	12	12	12	12	12	12
スベアミント	12	10	12	12	12	12
セージ	9	9	8	8	7	10
セロリ	12	12	12	12	12	12
ダットンソバ煎じ	10	9	9	10	9	8
チェストツリー粒	12	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	12	12	12
チリ1/4	12	12	12	12	12	12
ドクダミ	10	10	10	9	9	9
ネトル	12	12	12	12	11	9
バードック	11	10	12	11	12	12
バードックシード	12	11	11	12	12	12
フェヌグリーク	12	12	12	12	12	12
ブラックウォルナット	12	12	11	9	9	8
ベニーローヤル	8	10	9	8	7	9
ホーソンベリー	10	12	11	10	9	9
マザーワート	12	10	9	9	11	11
マジョラム	12	12	12	12	12	12

マヌカ	11	12	11	10	9	8
マルベリー	11	10	9	8	8	7
メドゥスイート	12	12	12	12	12	11
ヤーコン	11	10	11	11	11	11
ヤロウ	12	11	12	11	9	10
レモンバーム	12	12	11	12	11	11
レモンマートル葉	12	10	9	10	9	9

なお腎臓に医学的異常が認められている方は、医師と相談の上使用することが望ましい。ネフローゼ、腎不全その他の病気においてはNa/Kバランスが精密に管理されなければならない。ハーブやその他の生薬はカリウムを豊富に含むので、その使用については慎重であるべきである。

肝臓に良いと思われるハーブのブレンド

ハーブの中には肝臓に良いと言われているものが幾つかある。アーティーチョーク、ミルクシスルなどがその代表的なものである。これらをティーとして飲用するにはベースになるハーブとの相性が問題になる。ベースになるハーブとの相性を夫々のハーブに対して検証してみた。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スベアミント8	ハイビスカス7	ダンディライオン7	ローズピンク8	カモミール8
アーティーチョーク	12	12	12	12	11	9
アカジソ	12	11	12	12	12	9
アグリモニー	11	11	9	8	8	7
アニシード	11	10	10	8	8	9
アルファルファ	10	10	8	8	8	7
アンジェリカ	10	9	8	7	7	8
イペ煎じ	11	11	8	7	7	8
オートムギトップ	12	12	11	11	9	8
オレガノ	11	11	10	10	9	8
カルケージャ	11	8	9	8	7	11
クリーバース	12	12	12	12	12	12
コリアンダー	12	11	11	11	11	10
コリアンダー葉	11	10	11	9	8	8
サフラン	8	8	10	9	8	8
シナモン	12	12	12	12	12	8
スターアニス	12	12	12	12	12	12
スベアミント	11	12	12	12	7	11
セロリ	11	11	10	8	8	8
タイム	8	8	8	7	6	9
タラゴン	8	9	11	11	8	8
ダンディライオン	8	9	8	10	8	8
チェストツリー粒	9	12	11	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	11	11	11
チコリ	12	12	11	11	12	11

チャイブ	8	8	9	11	10	10
チリ1/4	11	10	8	12	11	10
ドクダミ	11	10	10	10	11	8
バードックシード	11	11	11	11	11	11
ハイビスカス	11	11	11	11	8	11
バジル	12	11	11	10	8	9
パパイヤ	11	11	12	12	11	9
フェヌグreek	12	11	10	9	10	8
ホーソンベリー	12	12	11	8	8	8
ホップ	8	8	8	7	6	8
ボレジ	11	9	9	8	8	6
マジョラム	12	11	12	11	10	8
マテ	9	8	8	8	8	7
ミルクシスル	12	12	11	10	11	11
ミルクシスル粒	12	12	12	11	12	12
メドゥスイート	11	11	10	10	11	8
ヤーコン	10	8	9	8	8	8
ヤロウ	12	11	10	7	9	8
レモンバーム	12	10	11	10	8	8
レモンマートル葉	12	12	11	11	10	8
ローズヒップ	11	11	11	9	9	8
ローズマリー	12	11	11	11	12	12
ワイルドヤム	12	12	11	11	9	11

糖尿病に良いと思われるハーブのブレンド

血流を良くするハーブもよいが、サイトメガロウィルスを除去するようなハーブと糖尿病を改善する可能性のあるハーブを組み合わせるとよいであろう。しかし、これも実際に糖尿病になっている方に対しては、諸治療が優先することは当然である。その上で食事療法の一手段としてこのハーブティーのブレンドを使用することが良いと思う。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スベアミント8	ハイビスカス8	ダンディライオン8	ローズピンク7	カモミール7
アーティーチョーク	8	8	8	7	7	7
アカジソ	11	12	12	10	11	8
アニシード	7	10	11	11	10	10
アンジェリカ	11	11	11	11	10	11
イペ煎じ	11	11	9	8	8	7
オートムギトッポ	11	11	12	12	11	12
オリーブ	10	10	9	8	7	8
カヌカ	9	11	10	11	9	8
カワカワ	11	11	11	11	10	8
ギムネマ	10	11	11	9	8	7
キャラウェイ	11	11	11	10	10	8
グアバ	12	12	12	12	12	12
クリーバース	12	12	11	11	12	12
ゴツコーラ	12	12	12	12	11	12

コリアンダー	11	11	10	10	9	8
コリアンダー葉	11	11	10	8	8	8
シナモン	11	12	12	12	12	12
ジュニパーベリー	12	12	12	8	8	8
スカルキャップ	11	11	12	12	10	11
スクピーラ	12	11	12	12	12	12
スターアニス	12	12	12	12	12	9
ステビア	3	2	3	3	3	3
スベアミント	8	9	10	8	8	8
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	12	12	12	12	12	12
チェストツリー粒	12	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	11	11	12	12	12	11
チリ1/4	11	11	11	11	9	8
ドクダミ	11	11	10	11	8	9
ネトル	12	12	11	11	10	8
バードックシード	12	11	11	10	11	11
ハイビスカス	12	10	9	11	11	9
バジル	12	11	11	11	10	10
パパイヤ	11	11	11	11	11	12
ビルベリー	12	12	12	12	12	12
フェヌグreek	12	12	12	12	12	12
フェンネル	12	12	11	11	11	11
ペニーローヤル	8	10	8	10	9	8
ペパーミント	11	11	11	9	8	7
ホーソンベリー	9	8	8	8	11	9
ホップ	12	12	12	12	12	12
マザーワート	11	10	9	8	8	8
マジョラム	9	12	12	12	11	10
マテ	10	9	9	8	8	8
マヌカ	9	8	7	8	8	8
マルベリー	9	8	7	8	8	5
マロウ冷	7	7	6	8	8	9
ミルクシッスル	12	12	12	12	12	12
ミルクシッスル粒	12	12	12	12	12	12
メドゥスイート	11	11	11	9	8	8
ヤーコン	11	12	12	11	12	12
ヤロウ	11	11	11	12	11	9
ユーカリ	12	12	12	12	9	8
レモンバーム	12	12	12	9	9	9
レモンマートル葉	11	9	9	8	8	8
ローズマリー	12	12	11	11	11	12
ワイルドストロベリー	12	12	11	11	11	12
ワイルドチェリー	11	11	12	11	11	11
ワイルドヤム米	12	12	12	12	12	12

なお、世間で糖尿病に良いと言われているハーブについても検証を行っている。糖尿病

を患っている方は、甘味料の制限のためにハーブティーにステビアをブレンドすることを度々行っているが、著者の検証の結果では、ステビアはそれ自身が免疫機能を下げるのみならず、いっしょにブレンドしているハーブの効果も低下させてしまうので、使用を避けて欲しいと思う。

腫瘍に効果があると思われるブレンド

健康に過ごしたいと思うのは万人の願いであろう。腫瘍さらには癌に対して多少とも効果があると思われるものはこの点で皆が捜し求めているものであろう。また、簡単な腫瘍ならば天然のものでも効果があるものがある。ここにハーブのブレンドで効果があると考えられるものを表示するので参考にして欲しい。なお、O-リングテスト医学会では腫瘍や癌の観察されるところには、水銀などの重金属やウィルスも認められているので、この両方に効果があるハーブのブレンドを選ぶとよい。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スペアミント7	ハイビスカス7	ダンディライオン8	ローズピンク7	カモミール8
アカジソ	8	10	10	8	8	8
アニシード	12	11	12	12	11	11
アンジェリカ	11	12	11	11	11	11
イペ煎じ	11	11	12	11	11	10
オートムギトッポ	12	12	11	10	8	11
カヌカ	11	12	11	11	12	12
カワカワ	12	12	12	11	12	12
キャラウェイ	11	12	12	9	9	8
グアコ	11	10	11	10	11	11
クリーバース	12	12	12	12	12	12
クローブ	12	10	11	11	11	12
シナモン	12	12	12	11	12	12
スクピーラ	12	12	12	12	12	11
スターアニス	12	11	12	12	12	12
スペアミント	12	9	9	11	11	8
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	10	12	12	12	12	11
ソーバルメット	12	12	12	12	11	12
ダッタンソバ煎じ	12	12	10	12	11	11
チェストツリー粒	12	12	12	12	11	11
チェストツリー葉	12	12	12	12	11	9
チリ1/4	12	12	11	12	11	11
ドクダミ	12	12	11	10	8	10
ネトル	10	9	12	9	8	8
バードックシード	10	11	11	9	12	12
バーベリー	12	12	12	12	12	12
パパイヤ	12	12	12	12	12	12
フェヌグreek	12	12	12	12	12	12
ペニーローヤル	11	9	11	9	9	10

ボレジ	12	11	12	12	11	11
マザーワート	12	12	12	10	10	9
マテ	12	12	11	12	11	11
ミルクシッスル	12	12	12	12	11	12
ミルクシッスル粒	12	12	12	11	12	11
ヤーコン	11	12	11	11	11	10
ヤロウ	11	12	11	11	11	10
レッドクローバー	11	12	12	11	12	12
レモンバーム	12	10	11	9	8	8
レモンマートル葉	8	10	12	12	12	11
ローズマリー	12	12	11	12	11	11
ワイルドチェリー	12	12	11	12	11	11

また、胃潰瘍などの場合はピロリ菌に関係することが多いので、この腫瘍のハーブにピロリのハーブを合わせて考える必要があると思う。

ピロリ菌に対するハーブのブレンド

腫瘍のところで述べたが、胃潰瘍から胃がんになる原因の一つにピロリ菌がある。胃潰瘍や胃がんがすべてピロリ菌によるとは言えないが、かなりの関連性が指摘されている。ピロリ菌に対する除去方法は既に現代医学的に確立されているが、ハーブでピロリ菌を少しでも少なくすることが出来ればよいと思い検証を試みた。

ベースになるハーブ	ペパーミント9	スベアミント8	ハイビスカス8	ダンディライオン8	ローズピンク7	カモミール7
アカジソ	11	10	11	10	8	8
アニシード	11	11	10	9	8	8
イエロードック	11	11	10	11	11	11
イペ煎じ	11	12	11	11	10	9
オートムギトップ	11	12	12	12	12	12
オリーブ	12	12	12	12	12	11
カヌカ	11	11	11	11	10	11
カルケージャ	11	11	10	10	10	9
グアバ	11	11	9	7	9	7
クリーバース	11	11	9	7	9	7
ゴツコーラ	12	11	11	12	12	11
コリアンダー葉	11	12	11	11	11	11
サフラン	12	11	12	11	12	11
シナモン	11	12	12	11	12	12
ジャスミン	11	12	12	12	12	11
シャベウ・デ・コウロ	12	11	11	11	10	9
ジュニパーベリー	11	11	10	11	11	8
スクピーラ	11	10	11	11	11	11
スターアニス	12	12	12	12	12	12
スベアミント	12	8	11	10	10	10
セージ	12	12	12	12	12	12
セロリ	12	11	11	10	10	12

ダッタンソバ煎じ	10	9	8	9	8	8
ダンディライオン	8	8	8	8	7	8
チェストツリー粒	9	12	12	12	12	10
チェストツリー葉	12	12	12	12	11	12
チリ1/4	12	12	12	12	12	12
ドクダミ	9	9	9	8	7	7
ネトル	12	12	12	12	12	12
バードックシード	12	12	12	12	12	12
バジル	12	12	12	11	11	12
ヒース	10	10	9	9	8	9
フェヌグリーク	12	12	12	11	11	12
ペニーローヤル	12	11	10	10	9	9
ペパーミント	9	12	11	11	12	11
ホーソンベリー	11	11	10	10	9	9
ボレジ	12	12	10	9	10	9
マジョラム	12	12	12	11	12	12
マテ	8	9	8	12	11	12
マロウ冷	11	11	11	10	12	12
ミルクシッスル	12	12	12	12	12	12
ミルクシッスル粒	12	12	12	12	12	12
メドゥスイート	12	12	12	11	11	12
ヤーコン	12	12	12	11	11	12
ヤロウ	11	11	12	12	12	12
レモンバーム	12	12	11	12	11	12
レモンマートル葉	12	12	11	11	11	11
ワームウッド	12	12	11	11	11	12
ワイルドチェリー	12	12	12	12	12	12
ワイルドヤム	12	12	11	10	12	12

風邪に対するブレンドハーブ

風邪に対してカモミールを飲む、生姜（ジンジャー）を飲む、エキナセアを飲む、などは既に行われている。今回は、ジンジャーの効能があまり強くなかったので検証は行わなかったが、ジンジャーが風邪に良いことは昔から分かっている。次回にはジンジャーを入れたブレンドを試みたい。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スペアミント8	ハイビスカス9	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール9
アカジソ	12	11	12	12	12	11
アニシード	12	12	12	12	12	11
イペ煎じ	7	11	5	7	9	7
エキナセア	12	11	12	12	12	12
カヌカ	12	12	12	12	12	12
クローブ	12	12	12	12	12	12
ゴツコーラ	8	11	7	8	11	10
シナモン	12	12	12	12	12	12
スクピーラ	12	11	12	12	11	12

スターアニス	12	12	12	12	12	12
セージ	12	11	12	10	10	10
セロリ	9	10	10	11	10	8
タイム	12	11	12	12	11	6
タラゴン	9	12	11	11	11	8
ダンディライオン	7	8	7	8	8	7
チェストツリー	11	11	12	12	11	11
チェストツリー葉	10	11	11	12	11	9
チャイブ	7	11	10	11	11	6
チリ	8	11	11	11	11	6
ネトル	7	11	8	9	8	7
バードック	9	8	11	11	7	8
バードックシード	8	8	9	9	10	10
ハイビスカス	11	11	7	9	8	8
バジル	8	11	9	11	11	6
パパイヤ	10	11	11	11	11	8
ヒース	9	12	8	9	10	8
ビルベリー	8	12	7	12	11	6
フェヌグリーク	12	11	12	12	12	12
ペパーミント	12	11	12	12	11	9
ホーステール	12	11	12	12	12	9
ホーソンベリー	11	10	11	12	11	9
ボレジ	7	11	9	12	10	8
マザーワート	9	11	8	9	9	5
マジョラム	5	10	7	8	11	8
マテ	9	11	8	8	11	7
マヌカ	8	12	11	11	12	7
マロウ冷	8	11	11	12	11	8
ミルクシッスル	12	11	11	12	12	11
ヤーコン葉	10	11	11	12	12	9
ヤロウ	8	12	8	8	10	7
レモンマートル	12	12	12	12	12	11
ローズマリー	12	12	12	11	12	12
ワイルドストロベリー	11	11	12	12	12	11
ワイルドチェリー	11	12	11	11	12	11
ワイルドヤム	12	12	11	12	12	12

アトピーに使えるブレンドティー

アトピーも困っている人の多い病気である。アトピーに紫蘇がよいことは知られているが、今回の検証でもかなり良いデータが得られている。表を参考にブレンドを考えるとよいであろう。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スペアミント7	ハイビスカス8	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール8
アカジソ	12	10	12	12	12	12
アグリモニー	9	8	11	9	11	7

アニシード	12	12	12	12	12	12
アンジェリカ	10	10	8	8	10	8
イベ煎じ	12	12	11	11	9	8
エルダー	10	8	8	10	8	7
オートムギトツプ	12	12	11	12	9	7
オレガノ	12	12	12	11	8	8
カヌカ	9	8	8	8	8	8
ギンコ	12	9	8	8	8	9
クリーバース	12	12	12	9	12	12
クローブ	12	12	12	12	12	12
ゴツコーラ	12	11	9	11	11	11
シナモン	12	12	12	12	12	12
スカルキャップ	9	8	11	10	9	8
スクピーラ	12	12	12	12	12	12
スターアニス	12	12	12	12	12	12
ダッタンソバ煎じ	12	12	12	11	11	10
チェストツリー粒	12	12	12	12	12	12
チェストツリー葉	12	12	12	12	12	12
チリ1/4	12	12	12	12	12	12
ドクダミ	12	10	8	7	7	8
ネトル	12	10	10	12	12	11
バードックシード	12	11	12	12	12	12
フェヌグreek	11	12	12	12	12	12
ペパーミント	12	12	9	10	8	10
ボレジ	11	10	8	9	7	8
マザーワート	11	10	9	9	8	9
マジョラム	9	12	11	11	11	8
マテ	10	11	10	10	10	9
マヌカ	9	8	9	10	9	8
マリーゴールド	11	11	9	8	7	7
マルベリー	12	10	8	6	8	8
マロウ冷	11	10	11	10	8	8
ミルクシッスル米	12	12	12	11	11	10
ミルクシッスル粒米	12	12	12	12	12	8
メドウスイート	11	11	11	11	11	8
ヤーコン	12	12	12	12	12	12
ヤロウ	10	11	11	10	12	11
レモンバーム	12	12	11	11	10	9
レモンマートル葉	11	10	9	7	10	11
ローズマリー	11	12	12	12	12	12
ワームウッド	9	9	11	9	9	10
ワイルドチェリー	11	10	8	11	10	6
ワイルドヤム米	12	12	12	11	11	10

クラミジアを除去する可能性のあるハーブ

肺炎クラミジアなどのクラミジアは非常に強い。いつまでも残るような咳、家族で移し

合っているような咳の原因になることが多いが、最近ではこのクラミジアと心筋梗塞との関係が問題になっている。O-リングテスト医学会では、このクラミジアを除去することの大切さを説いている。クラミジア除去に有力なハーブブレンドを表示する。

ベースになるハーブ	ペパーミント8	スペアミント7	ハイビスカス8	ダンディライオン8	ローズピンク8	カモミール8
アーティーチョーク	9	8	8	11	8	8
アカジソ	12	11	11	10	9	8
アニシード	11	10	11	10	9	8
アンジェリカ	12	12	11	12	12	11
イペ煎じ	8	9	8	8	8	8
エルダー	10	11	11	11	12	8
オートムギトッピング	12	11	11	12	12	12
オリーブ	12	12	12	12	12	12
カヌカ	12	10	9	9	7	7
カルケージャ	11	9	9	8	8	8
クリーバース	11	12	12	11	9	12
ゴツコーラ	12	12	12	10	10	11
シナモン	12	12	12	12	11	12
シャペウ・デ・コウロ	11	11	11	11	8	5
ジュニパーベリー	9	9	9	8	8	8
スクピーラ	11	10	10	9	8	8
スターアニス	12	12	12	12	12	12
セージ	12	12	12	12	11	12
セロリ	10	10	10	11	11	10
ダッタンソバ煎じ	10	10	8	10	10	11
チェストツリー粒	12	12	11	11	12	12
チェストツリー葉	10	11	12	12	12	10
チリ1/4	12	12	10	11	10	9
ドクダミ	10	10	10	11	10	9
ネトル	11	12	10	9	8	6
バードックシード	9	9	8	8	8	9
バジル	8	7	8	7	7	12
フェヌグreek	11	12	11	12	11	9
フェネル	12	12	12	12	12	12
ベニーローヤル	10	8	9	9	8	7
ホーソンベリー	10	8	9	8	8	8
マジョラム	8	8	10	12	11	10
マヌカ	11	11	11	8	10	9
メドゥスイート	12	12	12	12	12	11
ヤーコン	12	11	11	11	11	11
レモンマートル葉	10	10	12	12	11	11
ローズピンク	12	12	12	11	11	12
ワイルドチェリー	12	11	12	12	11	12

3つ以上のハーブのブレンド

以上の結果を基にして3つ以上のブレンドハーブティーについての検証も多少行ってみた。このブレンドハーブティーは目的別に組み立てた。

この際前号で提示した味に対する好感度も考慮にいられてブレンドティーをつくった。従って表中でかなりよいデーターの出ているものでも、使いにくいハーブはブレンドティーの中には入れていない。大変辛くて飲めないとの評の高かったチリ、苦い表示のあるワームウッド、フィーバーフュー、アーティーチョーク、シャペウ・デ・コウロなどの使用は控えた。また、前回免疫力を落とす可能性のあるハーブとして指摘をしたアイブライト、イブニングプリムローズ、カルダモン、スイートクローバー、ステビア、セントジョーンズワート、パッションフラワー、ワームウッドなども使用しないようにした。さらに今回のブレンドでは果実や種子などのように砕いて使用するものも特別な場合を除き除外した。使用しているものはそのままの状態で使用している。果実、種子は砕くと急速に酸化が進み、味を悪くし、成分的にも思わしくないものが出来るからである。このようなものはエキスとして使用することが推奨される。さらに現在入手しにくいものも極力使用しないようにした。その上でのブレンドであることを理解していただきたい。これらを排除してもまだかなりの組み合わせが可能であるが、今回はその一部だけにとどめる。また、最強のものだけにとどめる。より最強のものを選ぶ手段として、邪道ではあるが、被検者の第七頸椎にテープを貼り、指の力を弱めて16まで観察できるようにした。そしてプラス16にまでなるようなコンビネーションを探した。表示したものは、考えられる最強のブレンドになるように調整したものである。この操作により、今までプラス12であったものが、12, 13, 14, 15, 16とさらにはっきりと分かるようになった。

なお、ブレンドティーを飲用する時には不味いものを飲むよりは美味しいものである必要がある。美味しいと思って飲んだ方が免疫力もあげる効果がある。そこで出来たブレンドを数名の人に飲んでもらって評価を受けた。表記は次のようになっている。

◎	大変美味しい
○	美味しい
△	普通かあまり美味しくない
×	不味い

また、ハーブティーを飲みつけている人と全く飲む習慣のない人では評価も異なることが考えられるので、評価は纏めて表示せずに各人の意見をそのまま表示してある。表中の一番最初の印はすべて同一人の意見であり、同様に二番目、三番目と記してある。また表中のブレンドティーの割合は全てグラム単位である。各評価の中には入れてないが、ハイビスカスベースに蜂蜜を加えたものに対する評価は殆どの人が○か◎の評価を与えているので参考にして欲しい。

痛みをとるブレンドハーブティー

O-リングテスト医学会では、痛みの場所にヘルペスなどのウィルス、重金属、結核菌の局在などを認めている。そこでヘルペスウィルス、サイトメガロウィルス、結核菌、重金属排除作用の強いハーブを中心にしてブレンドティーをつくってみた。

いろいろな組み合わせを試みたが、ここには水銀排除、サイトメガロウィルス排除、ヘルペスウィルス排除、結核菌排除の4点の最強であったブレンドを記載するにとどめる。なお、スペアミントベースに関してはあまりよい味のものができなかったのので、エゴマ1gとマリアアザミ（ミルクシスル）1gをローストしてボイルしたものを提供している。

ペパーミント1	エゴマ1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
ゴツコーラ1/4	ミルクシスル1	ローズヒップ1/4	ゴツコーラ1/4	ローズヒップ1/4	シナモン1/8
レモンバーム1/4		レモンバーム1/4	ワイルドストロベリー1/8	ジャスミン1/4	クレーパーズ1/8
		ネトル1/4	ネトル1/8		ジャスミン1/8

以上のブレンドに対する味の評価は次の通りである。

ペパーミントベース	エゴマベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
○○○△○○○ ××△×	●△●●●○○ ○○○●	○△●○○●○ △×○●	○○△△△△ △△△△	○△○××○△ △○●○	○○●●●○○ △○○○

腎臓に働くブレンドティー

肝臓と共に、腎機能を正常に保つことは大切である。腎臓機能を高めるためにも、腎臓に働くハーブとともに、血流改善のハーブも加える必要がある。そのように考えてブレンドティーを考えた。スペアミントベースのブレンドには初めはセロリ1/4gを加えたが、O-リングテストの結果がプラス15であった。セロリを除いてもプラス15であった。そこでセロリの代わりにマジョラム1/8gを加えてみたらプラス16になった。ダンディライオン味のティーには初めはフェヌグreek 1/4gが加えられていたが、これではO-リングがプラス14であった。ところがフェヌグreekを除くとプラス16になった。カモミールベースはメドゥスイートとマジョラムの代わりにバードックシードとフェヌグreekにしてもよいが、味の関係でメドゥスイートとマジョラムを選んだ。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
クレーパーズ1/4	クレーパーズ1/4	クレーパーズ1/4	クレーパーズ1/4	クレーパーズ1/4	クレーパーズ1/4
ネトル1/4	ネトル1/4	ネトル1/4	シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4
ゴツコーラ1/4	ゴツコーラ1/4	ゴツコーラ1/4	ゴツコーラ1/4	ゴツコーラ1/4	ゴツコーラ1/4
メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8
	マジョラム1/8	マジョラム1/8	マジョラム1/8	マジョラム1/8	マジョラム1/8

以上のブレンドティーに対する味見の評価を下に表示する。

ペパーミント ベース	スペアミント ベース	ハイビスカス ベース	ダンディライオ ンベース	ローズベース	カモミールベ ース
△○○○×○○ ○△	△△△△×○△ △△	○○×◎○○○ ○○	△×○○×○○ ○○	○○△△○○○ △○	○○○○○○○ ◎◎

肝臓によいと思われるハーブ

肝臓は沈黙の臓器といわれているが、実際に何かの症状が現れた時にはかなりひどく
なっていることが多い。そこで肝臓に良いと思われるハーブティーを考えてみた。

ペパーミントベースのものには、初めワイルドヤムが1/8g入れてあったが、プラス14
であったので、それを除いたところプラス16になった。スペアミント味のものにもレモ
ンマートル1/8gが入っていたが、プラス15で、これを除くとプラス16になった。すべて
のハーブティーに肝臓に作用することで知られているミルクシスルとアーティーチョー
クを加えているが、アーティーチョークは苦味が強いので最小にしてある。クリーベース
は血流、リンパの流れを高める作用がある。肝臓の治療には血流が良い方がいいと考えた
からである。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオ ン1	ローズ1	カモミール1
クリーベース1/4	クリーベース1/4	クリーベース1/4	クリーベース1/4	クリーベース1/4	クリーベース1/4
シナモン1/4	オートムギトッ プ1/4	アカジソ1/8	ミルクシスル 1/4	シナモン1/4	ローズマリ1/8
ア ー テ ィ ー チョーク1/8	ア ー テ ィ ー チョーク1/8	ア ー テ ィ ー チョーク1/8	ア ー テ ィ ー チョーク1/8	ア ー テ ィ ー チョーク1/8	ア ー テ ィ ー チョーク1/8
バジル1/8		ミルクシスル 1/4		ミルクシスル 1/4	ミルクシスル 1/4
	ワイルドヤム1/8	シナモン1/4			

肝臓によいと思われるハーブティーへの評価は次の通りである。なお、ダンディライオ
ンベースのものに対しては2人が無回答であったので『ー』で示してある。

ペパーミント ベース	スペアミント ベース	ハイビスカス ベース	ダンディライオ ンベース	ローズベース	カモミールベ ース
△○○◎×○○ ◎△×	△△△○×○○ ◎△△	△×△○○○◎ △○○	△△○○ー○ ○○○	○△××○○○ ○○○	○××○×△○ ○○○

糖尿病を改善するブレンドハーブティー

ペパーミント味には初めはホップ1/8gとワイルドヤム1/8gが含まれていたがO-リングテ
ストで調べるとプラス14であった。この二つを除いたところプラス16になった。スペア
ミント味にも初めはホップ1/8gが含まれていたが、O-リングテストではプラス15であっ
た。これを除くとプラス16になった。ダンディライオンベースには同様にホップ1/8gが
含まれた状態でプラス15であったが、これを除いたところプラス16となった。

ペパーミント1	スペアミント	ハイビスカス	ダンディライオン	ローズ	カモミール
グアバ1/4	グアバ1/4	アカジソ1/4	グアバ1/4	グアバ1/4	グアバ1/4
ビルベリー1/4	ビルベリー1/4	ビルベリー1/4	ビルベリー1/4	ビルベリー1/4	ビルベリー1/4
	クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4	
		ホップ1/8		ホップ1/8	ホップ1/8
	ワイルドヤム1/8	ワイルドヤム1/8	ワイルドヤム1/8	ワイルドヤム1/8	ワイルドヤム1/8

このティーに対する評価は次の通りである。

ペパーミントベース	スペアミントベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
○○×○○×◎ ○○	○○×△△△◎ ○○	○△△△○○◎	○△△×△○○ △○	○○×○○△△ ×△	○○△△○○◎ ○○

腫瘍への効果が期待されるブレンドティー

ちょっとしたポリプなどをいくらかでも改善することができるハーブのブレンドは次の通りである。ここにおいても初めはペパーミントベースのブレンドではレモンバームもブレンドしていたが、これを除いた方がO-リングテストがプラスになるので除いた。スペアミントベースでもバーベリーも配合していたが、同様の理由で除いた。ハイビスカスベース、ダンディライオンベース、ローズベースにはいずれもパパイヤを配合していたが、これも除いた方が効果があったので配合しなかった。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4	クレーパース1/4
シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4	セージ1/8	シナモン1/4	シナモン1/4
バーベリー1/8		バーベリー1/8	バーベリー1/8	バーベリー1/8	バーベリー1/8
	セージ1/8	ローズヒップ1/4			クローブ1/8
	パパイヤ1/8				パパイヤ1/8

各ティーについての味の評価は次の通りである。しかしこれもハーブティーの好きな人はよい評価をするし、あまり馴染みのない人は厳しい評価をする。また、個人差もあるので参考程度にとどめて欲しい。

ペパーミントベース	スペアミントベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
△○△○○○○ △△×	△△○△○○× △○×	○××△◎○△ △×△	○◎△×△△○ ××△	○○△△○×○ ○△△	○△◎○○○○ ◎△△

ヘリコバクター・ピロリに有効と思われるブレンドティー

ピロリ菌の存在が胃潰瘍などの原因になっていることは知られている。ことに日本人は欧米人に比べてピロリ菌保菌者が多いことで有名である。このピロリ菌に対して有効に作用すると思われるブレンドティーも評価してみた。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
ネトル1/4	ネトル1/4	ネトル1/4	ネトル1/4	ネトル1/4	ネトル1/4
オリーブ1/8	オリーブ1/4	オリーブ1/8	オリーブ1/4	オリーブ1/4	シナモン1/4
セージ1/8	セージ1/8	セージ1/8	セージ1/8	セージ1/8	セージ1/8
	レモンバーム1/4	シナモン1/4			ワイルドヤム1/8

このように実際にこのブレンドになるまでには、削除したり加えたハーブがある。また他の組み合わせでもよいものがあるであろうが、今回は昨年度の紀要に掲載したデーターの最強のものだけをテストした。

この選んだブレンドティーに対する味見評価は次の通りである。

ペパーミントベース	スペアミントベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
×◎△××○○ △○○△	○○○△○○× ×△△×	×△○○×△△ ○◎○△	○○○△△△△ △△○×	○△△×△○○ ◎○△△	◎○×△△○△ ○◎○○

風邪に有効と思われるブレンドティー

風邪に有効と思われるハーブの検査結果から、味、入手しやすいもの、あまり高価でないもの、取り扱いが容易なものなどを考慮に入れて選んだハーブのコンビネーションについて、効力をO-リングテストで調べた。ペパーミントベースには初めはワイルドヤム1/8gを入れてあったが、O-リングテストの結果がプラス15であった。ワイルドヤムを除いてもプラス15であった。そこでクローブを1/4gから1/8gに変更したところプラス16になった。スペアミントベースのものにも同様、初めにはワイルドヤム1/8gを加えてあったが、プラス15であったので、ワイルドヤムを除いたところプラス16になった。ローズベースにもワイルドヤムが1/8g加えてあったが、プラス14であったので、これを除いた。しかし依然としてプラス14であったので、クローブも1/4gから1/8gに変更してプラス16にすることができた。カモミールベースについてはワイルドヤムが入っていてもなくてもプラス16になったので表には加えていない。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
エキナセア1/4	エキナセア1/4	エキナセア1/4	エキナセア1/4	エキナセア1/4	エキナセア1/4
シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4	シナモン1/4
クローブ1/8	クローブ1/4	クローブ1/4	クローブ1/4	クローブ1/8	クローブ1/4
			ワイルドヤム1/8		

このブレンドティーについての評価は次の通りである。

ペパーミントベース	スペアミントベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
△◎△△×○○ ○○△△	×△×××△○ ○○◎△	△△△○×○○ ○○○△	××○△△○○ △○○○	◎△○××○○ ○○○×	○○○○×○△ ○○◎○

アトピーに有効なブレンドティー

アトピーに対しては夫々の人によっても原因が違おうであろうが、次のようなブレンドを考えた。このうちスペアミントベースのものにはワイルドヤム1/8gが加えてあったが、O-リングテストの結果プラス14であった。このワイルドヤムを除いたところプラス16になった。その他はすべてプラス16であった。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
アカジソ1/4	シナモン1/4	アカジソ1/4	ネトル1/4	ネトル1/4	シナモン1/4
クリーバース1/4	クリーバース1/4	クリーバース1/4	シナモン1/4	クリーバース1/4	クリーバース1/4
ワイルドヤム1/8	クローブ1/8	クローブ1/8	クローブ1/8	ローズマリー1/8	クローブ1/8
			チリ1/8		

このブレンドティーに対する評価は次の通りである。

ペパーミントベース	スペアミントベース	ハイビスカスベース	ダンディライオンベース	ローズベース	カモミールベース
〇〇×〇〇〇△ ◎〇〇	〇〇×〇△×△ ◎△△	〇×〇◎△〇◎ 〇〇△	◎〇×△××× ◎〇△	〇〇△◎△◎△ △〇△	△△△〇◎〇〇 ◎〇〇

ダンディライオンベースのティーにはチリを加えてみた。かなり辛い刺激がある。評価に×を付けた人は多分この辛さが嫌だったのであろう。しかし、面白いことには◎の人もいる。今回のブレンドティーにはここだけしかチリを加えなかったが、人によっては加えてよいかもしれない。

クラミジア除去に有効なブレンドティー

先に述べたように、クラミジアは動脈硬化などの原因になり、心筋梗塞、脳梗塞などの引き金として注目されている。クラミジア除去によいハーブと血流をよくするハーブを同時に摂取するとこれらの危険性を除くのに有効である。ペパーミントベースのティーには初めはローズピンク1/8gが含まれていたが、O-リングテストの結果はプラス15であった。ローズピンクを除いたところプラス16にまでなった。スペアミントベースのティーでも同様であったのでローズピンクを除いた。ダンディライオンベースのティーにはフェンネル1/8gが含まれていたが、O-リングテストの結果はプラス15であった。このフェンネルを除いたところプラス16になった。ローズブレンドティーの場合も同様であった。

ペパーミント1	スペアミント1	ハイビスカス1	ダンディライオン1	ローズ1	カモミール1
オリーブ1/4	オリーブ1/4	オリーブ1/4	オリーブ1/4	オリーブ1/4	オリーブ1/4
セージ1/4	セージ1/8	ネトル1/4	セージ1/8	セージ1/8	セージ1/8
メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	フェンネル1/8	メドゥスイート1/8	メドゥスイート1/8	シナモン1/8
	シナモン1/4	クリーバース1/4			クリーバース1/4

このブレンドティーに対する評価は次の通りである。

ペパーミント ベース	スペアミント ベース	ハイビスカス ベース	ダンディライオ ンベース	ローズベース	カモミールベ ース
△○△○△○△	△△△○△○○	○○×○△○△	○○△○△○○	△○△△○△△	△○×△◎○○

全体を通して言えることは、ペパーミント味が好きな人はすべてペパーミントがよく、ハイビスカスがよい人はハイビスカスベースを好む。ハイビスカスは女性に人気があるようである。ローズには好きな人と苦手な人があるようである。カモミールはかなり一般的であるようで、嫌だと思う人が少ない。実際にハーブティーを選択する時には味の好みは人によりかなり異なるので、ブレンドする前にテイスティングをしてから決めた方がよいであろう。

本研究のO・リングテストについては大村先生、下津浦先生の協力があり、また実際にO・リングテストを行うに当たっては角谷英子さんの協力があった。心からの謝意を表したい。またテイスティングについては清泉女子大学の図書館職員の方々の協力を心から感謝する。

参考文献

- i 「ハーブティーの効能の検証」 廣部千恵子 清泉女子大学紀要 2004年12月 27-51頁
- ii 「図説バイ・デジタルO・リングテストの実習」 大村恵昭 医道の日本社 1994